

高齢者施設でのワクチン接種にかかるQA R3年12月24日時点

※QAは随時更新し、ウェブサイトにて公開しますので、適宜確認をお願いします。

No.	類型	質問	回答
1	接種費用について	接種費用は無料ですか。	全て公費での負担となりますので接種者の負担はありません。
2	ワクチン接種について	65歳以上高齢者であっても、体重も年齢も様々である。体重の軽重によりワクチン接種量を変更するなどの対応が必要ですか。また、接種の年齢上限はあるのでしょうか。	厚生労働省のウェブサイトに掲載されているファイザー社製ワクチンの説明によると、体重の軽重によりワクチン量を変更する規定は記載していません。定量を接種してください。また、年齢の上限もありません。
3	ワクチン接種について	アレルギーのある方は接種できますか。	主治医にご確認ください。
4	ワクチン接種について	当日に体調を崩している場合の対応はどうすべきですか。	医師の診断に従ってください。
5	ワクチン接種について	過去にコロナウイルスに感染した者も接種は必要ですか。	既に感染された方もワクチン接種が可能です。ただし、受けた治療の内容によっては、治療後からワクチン接種まで一定の期間をおく必要がある場合がありますので、いつから接種できるか不明な場合は主治医にご確認ください。また、事前に感染したかどうかを検査して確認する必要はありません。
6	ワクチン接種について	ワクチンを希釈するための生理食塩水等は、接種医が準備しなくてはならないのですか。	希釈用の生理食塩水・注射器もワクチンと一緒に輸送されます。なお、注射器は接種可能数と同数での配送となります。また、希釈用注射器も同封しています。
7	ワクチン接種について	接種場所を居室ごととすることは可能でしょうか。	接種医と相談し、適切な場所・手法をご検討ください。
8	ワクチン接種について	バイアルに残る些少のワクチンを複数バイアル分集めると1人分の接種量となるが、それを接種することは推奨されるのでしょうか。	新型コロナウイルスワクチン接種においては、複数のバイアルの残りを集めて接種することはしないでください。
9	ワクチン接種について	看護師が接種しても良いのですか。会場に医師がいなければいけないのでしょうか。	医師が予診を行い、接種の可否を判断していただきます。医師の指示のもと看護師が接種することは問題ありません。
10	ワクチン接種について	入所者の2回目の接種の際、予診の結果、接種できなかった場合はどうなるのですか。	入所者の体調が整ってから接種を検討してください。なお、その際はワクチンを効率的に使用いただき、残余のワクチンは従事者等に接種してください。
11	ワクチン接種について	希釈後の保存期限はどれくらいですか。	希釈後6時間以内です。
12	ワクチン接種について	接種時に異常があった場合に報告が必要ですか。	異常時の報告は医師から保健所に連絡していただきます。
13	ワクチン接種について	シリンジの予備は用意してもらえるのでしょうか。	接種用と希釈用のシリンジはお渡ししますが、予備のシリンジのご用意はありません。

No.	類型	質問	回答
14	ワクチンの配送・管理について	ワクチンは、接種医のクリニックに凍結状態で輸送され、施設内接種日に接種医が施設まで運ぶ、という認識で良いでしょうか。	お見込みのとおりです。ワクチンは冷凍状態で配送され、接種医のクリニック到着後は温度管理が可能な医療用冷蔵庫で2℃～8℃で保存してください。なお、平時より薬品保管用に使用する冷蔵庫でも対応可能な場合があります。接種医とご相談ください。
15	ワクチンの配送・管理について	施設でワクチン保管のために冷蔵庫等が必要でしょうか。	接種医療機関がワクチンの保管を行いますので医療機関にご相談ください。
16	ワクチンの配送・管理について	施設内に診療所がある場合、そこにワクチンを届けてもらえるのですか。	接種医の在籍する施設内診療所を接種機関として登録していれば、診療所に直接配送されます。
17	ワクチンの配送・管理について	配送される際に解凍の日時は示されているのでしょうか。	保健所（東大阪市ワクチン配送センター）のディープフリーザーで冷凍保存しており、取り出してから1か月間が保管期限となります。ワクチンと一緒に保管期限等を記した用紙（情報提供シート）をお渡しします。（例：4/19 AM9時に取り出した場合、5/19 AM9時が保管期限）
18	接種日程について	高齢者施設での接種の場合、1回で全入所者が接種するのではなく、複数回に分けて接種することは可能ですか。	接種医療機関と調整し、複数回に分けて接種することは可能です。
19	接種券について	施設に住所がない方の接種券はどこに送付されますか。	住民票の所在地に郵送されます。なお、ご家族が接種券を受け取っている場合もありますので、ご家族に確認してください。
20	接種券について	住民票の所在地が他市の場合は接種券をどのように入手すれば良いでしょうか。	接種券の発送状況等については、住民票の所在地市町村へお問い合わせください。
21	接種券について	接種券が届かない場合の対応方法はどうですか。	再発行が可能です。東大阪市に住民票がある方については、健康部「新型コロナウイルスワクチン接種事業課」までお問い合わせください。コールセンター：06-7668-0485 他市町村に住民票がある方については、当該市町村の担当部局にお問い合わせください。
22	接種券について	接種券が入所者のご家族に送付されているが、ご家族と連絡が取れない時に、市に施設から接種券の再発行を依頼できますか。	本人の同意を得たうえで、入居者の住民票所在地の市町村に施設側が接種券の再発行を申請する事は可能です。
23	接種券について	入院中の方の接種券はどうなりますか。	入院中の方も接種券は住民票の所在地へ郵送されます。なお、施設から一時的に入院されているが、接種時には施設に戻っていることが予想されるような場合は、今回の接種予定者数（概数）に含めてください。実際の接種時には、本人の意思を踏まえたくて、医師の診断に従ってください。

No.	類型	質問	回答
24	接種券について	DV・虐待で住民票所在地外者へ接種券が届かなかった場合の対応方法はどうすれば良いのでしょうか。	対象者の住民票所在地市町村に接種券の再発行を依頼してください。 ただし、住民票所在地で住民票が削除されているなど、やむを得ない事情があり、住民票所在地の市町村から接種券の発行が受けられない者については、居住の実態が認められた場合は居住地の市町村が接種券を発行し、接種を受ける事ができます。
25	接種券について	接種券の保管はどのようにすれば良いのでしょうか。	原則として接種券は入所者本人が保管すべきものですが、本人の同意のもとに施設で預かることは問題ありません。
26	接種済証について	接種済証はどこで配布されますか。	接種済証は対象者に送付される接種券と一体になっていますので、接種券の配布時に送付されます。接種券は左側が「接種券シール」、右側が「接種済証」となっています。接種後は接種済証にワクチンのシールが貼られ、接種を行った証明となるものです。ご本人で保管いただきます。
27	予診票について	予診票にある「新型コロナワクチンの説明書」はどこにありますか。	「新型コロナワクチンの説明書」は厚労省のウェブサイト、もしくは本市のウェブサイトにも掲載していますので、ご確認ください。
28	予診票について	予診票に「実施場所」とあるが、ここは施設の名称を記載すればよいのですか。	お見込みのとおりです。施設の名称を記載ください。なお、所在地等の記載は不要です。
29	予診票について	予診票の自署欄は施設職員が記載する事は可能でしょうか。	代筆は同意が確認できているが自筆できない方に代わり、本人の氏名を署名する行為となります。本人の同意があれば、施設職員が行う事も可能です。記載する場合には「本人氏名」、「代筆者氏名」、「本人との関係」を記載する必要があります。 (例) 東大阪 太郎 (代筆) 石切 花子 (施設職員)
30	接種予定者の確認	入所者本人がワクチン接種を拒む場合は、接種を行わなくて良いのでしょうか。	お見込みのとおりです。
31	接種予定者の確認	意思確認の結果を把握しておく必要がありますか。	入所者にワクチン接種の意思確認は必ず行ってください。市に報告の必要はありませんが、意思確認の結果(確認日時、内容等)を記録し、施設で保管されることが適切と考えます。 なお、最終、接種意思の確認は予診票に署名をいただくことで確認となります
32	接種予定者の確認	成年被後見人の予診票の署名は後見人に依頼して良いのでしょうか。	成年被後見人等が接種を受ける場合でも、本人に必要な情報を伝え、本人意思を確認する必要があります。 本人意思が確認できた場合は、本人の自筆又は本人の同意を確認した者の代筆により予診票に署名してください。本人意思の確認が難しい場合は、予防接種法令上、成年被後見人であれば成年後見人による同意の署名が可能です。が、家族や医師、施設等と相談しながら判断いただくこととなります。 なお、被保佐人や被補助人、任意後見制度の被後見人の場合には、署名はできないため、原則どおり接種意思を本人に確認し、本人の自署又は本人の接種の意思を確認した者の代筆により接種の同意欄に署名してください。(本人の接種の意思を確認した上での代筆は保佐人や補助人、任意後見人が行うことも可能です。)

No.	類型	質問	回答
33	接種予定者の確認	本人の意思確認が難しい場合は、どうしたら良いのですか。	例年のインフルエンザワクチン接種等と同様に、ご家族や囑託医等の協力を得ながら、本人の同意が確認できた場合には接種が可能です。
34	協力医療機関について	協力医療機関が他市に所在する場合も接種は可能でしょうか。	協力医療機関が、自らの医療施設の所在する市町村と契約手続きを行うことで接種が可能になりますので、協力医療機関にご相談ください。ワクチンの供給は医療施設の所在する市町村から行われます。
35	接種当日までの作業について	接種予定者リストの作成は必要ですか。	作成は任意ですが、意思確認の結果の記録や、接種状況の把握を施設で適切に管理するためにリストを備え付けていることが望ましいと考えます。
36	接種当日までの作業について	入所者への説明はどのように行えば良いでしょうか。	入所者には接種予定日や接種券・予診票の必要性を説明ください。なお、接種希望者への説明に関する資料が国から示された際には速やかに提供いたします。
37	接種当日までの作業について	短期入所者の対応はどうすべきですか。	接種日当日に施設に入所しており、かつ接種券を持参し、本人が希望する場合は接種していただいても構いません。
38	接種当日までの作業について	接種後の体調管理はどの程度の期間必要ですか。	当日はアナフィラキシー症状が出る可能性がありますので、接種後15分程度は医師が状況を確認します。なお、それによらず接種日当日は入所者の体調の変化にご留意ください。
39	施設従事者の接種について	従事者が令和3年度末時点で65歳以上となる場合、接種券が届いているが、「接種券付き予診票」とどちらを使用して接種することになるのですか。	地域の接種会場で高齢者として接種を受ける場合は住民票所在地市町村から送られる接種券を使用して接種を受けてください。 高齢者入所施設の従事者として接種を受ける場合は「接種券付き予診票」を使用して接種を受けていただきますので、従事者リストにて市に報告をお願いします。
40	施設従事者の接種について	従事者の施設内接種は特例との事だが、体調不良により同時接種できなかった場合、地域の医療機関で接種を行っても良いのですか。	特例接種は施設内で入所者と同時に接種する場合のみであり、高齢者への優先接種期間中に外部の接種医療機関では適用されません。
41	その他	接種後の報告は必要ですか。	高齢者施設での接種状況を把握するため、接種日当日にホームページのフォームより入所者・従事者ごとの接種者人数を報告をお願いします。 https://www.city.higashiosaka.lg.jp/cmsform/enquete.php?id=325
42	その他	高齢者施設での接種ではなく接種会場へ高齢者施設入所者を連れていく場合の交通費は支給されるのですか。	接種者に対する交通費については、支給されません。
43	その他	ワクチン接種後、副反応が出た際に必要な物品等はワクチンと一緒に配送してもらえるのですか。	アナフィラキシー等発生時の対応として、接種医には初回のワクチンの配送時にアドレナリン製剤と副腎皮質ホルモン剤を送付しています。

No.	類型	質問	回答
44	その他	東大阪市内の施設で、接種医のクリニックが他市町村に所在する場合、ワクチンの供給は東大阪市からしてもらえるのですか。	ワクチンは、接種医のクリニック所在の市町村から供給されますので、該各市町村にお問い合わせください。
45	その他	既存の入所者全員へワクチン接種が完了した後、新規に1名入所された場合、被接種者が1名でもワクチンは配給してもらえるのか。新規入所者が7名揃うまで待たなくてはならないのでしょうか。	入所者のうち、当日キャンセルとなった方や新規入所の方の接種については接種医と相談をいただき、必要なバイアルを確保して接種を進めてください。なお、ワクチンの廃棄を避けるため、残余のワクチンについては施設従事者への特例接種に充てていただいて差し支えありません。
46	その他	体調不良により接種予定日に接種できなかった入所者や、施設接種以降で入所した方のワクチン接種はどうすればよいのでしょうか。	入所者のうち、当日キャンセルとなった方や新規入所の方の接種については接種医と相談をいただき、必要なバイアルを確保して接種を進めてください。なお、ワクチンの廃棄を避けるため、残余のワクチンについては施設従事者への特例接種に充てていただいて差し支えありません。
47	その他	体調不良により接種予定日に接種できなかった入所者や、施設接種以降で入所した方のワクチン接種はどうすればよいのでしょうか。	入所者のうち、当日キャンセルとなった方や新規入所の方の接種については接種医と相談をいただき、必要なバイアルを確保して接種を進めてください。なお、ワクチンの廃棄を避けるため、残余のワクチンについては施設従事者への特例接種に充てていただいて差し支えありません。
48	追加接種	追加接種の対象者は。	追加接種（3回目）の対象者は、原則、住民票所在地に居住する18歳以上の市民で、2回目接種の完了から8か月以上経過した者を対象に、1回行うこととなります。
49	追加接種	接種券はいつごろ、どこに、どのような形で配布されますか。	タブレットを使用したワクチン接種記録システム（VRS）により、予診票の情報を読み込み、記録した2回目接種日を基準とし、その日より8ヶ月経過後を目途に接種券を発行し、住民票所在地に郵送します。なお、接種券の再発行等はQA21・22を参照ください。
50	追加接種	8か月以上経過した日の考え方は。	2回目接種した日の当該月に「プラス8か月」足した日以降となります。ただし、該当する日が存在しない場合は翌月の1日となります。 Ex) 2回目接種日が6月30日の場合、2月に30日が存在しないため、『3月1日』以降で追加接種
51	追加接種	1・2回目接種を集団接種や個別接種で行った方が入所した場合も施設内で接種することは可能でしょうか。	8か月以上経過している者であれば接種は可能です。

No.	類型	質問	回答
52	追加接種	季節性インフルエンザを接種した方も追加接種（3回目）は可能でしょうか。	新型コロナウイルスワクチンの接種前及び接種後に、季節性インフルエンザワクチン等他の予防接種を行う場合は、「2週間後の同じ曜日の日」以降に接種が可能となるため、2週間以上の間隔を空けて接種いただくようお願いします。2種類以上の予防接種を同時に同一の対象者に対して行う同時接種は行わないでください。
53	追加接種	高齢者施設従事者への追加接種は可能でしょうか。	追加接種（3回目）は2回目接種の日から8か月以上経過した方を対象とするため、1回目・2回目の接種時のように優先順位はなく、8か月を経過した者から接種が可能となります。 高齢者入所施設従事者についても、8か月を経過した以降から追加接種（3回目）を行っていただいても差し支えありません。追加接種（3回目）を希望される場合は、住民票所在地の自治体の設置する集団接種会場や個別接種医での接種をご案内ください。
54	追加接種	高齢者施設入所者の接種に合わせて従事者にも接種しても良いでしょうか。	高齢者施設の入所者への接種に合わせて施設内で接種をいただく事も可能ですが、ワクチンの供給量を勘案し、施設内での接種が可能に従事者は本市に住民票のある方のみとさせていただきます。 ただし、①1パイアルの単位の残余や②当日キャンセル等による残余が生じた場合には市外在住の従事者に接種いただいて差し支えありません。
55	追加接種	高齢者施設に入所中の65歳未満の方（第2号被保険者を含む）への接種は可能ですか。	高齢者施設に入所する65歳未満の方へ接種いただいても差し支えありません。
56	前倒し（6か月）	高齢者施設入所者や従事者は8か月以上の経過を待たずに6か月で前倒しの接種が可能でしょうか。	新たな変異株の発生等の状況を踏まえ、高齢者施設入所者および従事者については2回目接種の完了から8か月以上の経過を待たずに、6か月以上経過した方から追加接種が可能となりました
57	前倒し（6か月）	6か月での前倒し接種を行う場合、接種券も6か月で発送されるのでしょうか。	6か月での前倒し接種を行う場合も接種券は8か月経過で作成して住民票所在地に郵送します。 6か月で前倒し接種を行う場合は、接種券が到達していないことから、接種医の請求事務が接種券到達後となります。まずは接種医に6か月での前倒し接種が可能であるかを相談してください。
58	前倒し（6か月）	6か月が経過した事の確認はどのように行いますか。	接種対象者の接種日記録の確認は接種済証等により行ってください。 なお、6か月未満で接種を行った場合は事故報告を厚労省に提出する必要がありますのでご注意ください。

No.	類型	質問	回答
59	前倒し（6か月）	追加接種に使用するワクチンはどのワクチンを使用しますか。	追加接種（3回目）に使用するワクチンはmRNAワクチンとなり、ファイザー社もしくはモデルナ社のワクチンとなります。 なお、1月末まではファイザー社ワクチンを使用します。2月以降は、国のワクチン供給状況によりファイザー社ワクチンまたはモデルナ社ワクチンのいずれかを使用します。
60	前倒し（6か月）	ファイザー社のワクチンは前回と同様の接種量、接種人数となりますか。	接種量は1・2回目接種と同じく、生理食塩水で希釈した接種液0.3mlを接種します。 また、1バイアルあたりの接種可能人数は6～7人分です。（本市からは7人分採取可能な針と一体型のシリンジを供給します。）
61	前倒し（6か月）	接種券は未着の場合、接種済証は無いが接種記録はどのように管理するのでしょうか。	接種記録書を活用ください。 なお、接種券到達後に接種済証の発行を求める場合は、接種日時や接種場所など、必要事項を記載して被接種者に交付してください。シールの貼り替えは不要です。
62	前倒し（6か月）	接種済証に貼付するシールについて、ファイザー社ワクチンに同封されるシールは6人分しかありません。7人に接種した場合のシールの対応は。	接種済証に貼付するシールが不足する場合はロットシールを代用してください。
63	前倒し（6か月）	従事者も6か月で追加接種（3回目）の前倒し接種が可能でしょうか。	従事者についても、6か月を経過した以降から前倒しで追加接種（3回目）を行っていただいても差し支えありません。ただし、ワクチンの供給量から、本市に在住する従事者で、施設内で接種する場合のみとさせていただきます。 なお、市民であっても集団接種会場や個別接種医での接種を希望する場合は接種券等の到達後に予約ください。
64	前倒し（6か月）	追加接種（3回目）も接種者数の報告は必要でしょうか。	高齢者施設での接種状況を把握するため、接種日当日にホームページのフォームより入所者・従事者ごとの接種者人数を報告お願いします。 https://www.city.higashiosaka.lg.jp/cmsform/enquete.php?id=325